

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第4号（令和5年4月19日）

学力・学習状況調査

4月18日（火）、全国（6年生、国語・算数）・岡山県（3～5年生、国語・算数）の学力・学習状況調査がありました。この日は日本全国の6年生が、岡山県内の3～5年生が同じ問題を解きました。



6年生



5年生



4年生



3年生

この調査は、今までの学習がどれだけ身に付いているのかをはかる調査です。

みなさんが調査を受けている様子を見に行くと、一所懸命に問題を解いていました。文章で答える問題にも多くの方が取り組んでいました。何事もまずは「やろうとする」ことが大切です。

結果が返ってきたら、個人票とともに玉小の結果分析を渡します。（返ってくるのは、数ヶ月後になります）

学びの広場に出現

2線入口横の「学びの広場」に突然、あらわれた【あいさつの木】。

担任の先生にきくと、6年生の【あいさつ運動】の取組だそうです。

「どんな取組になるのだろうか?」「【あいさつの木】にたくさんの葉っぱやお花がつくのだろうか?」と今から楽しみです。

「自分たちのことを自分たちで考えて、行動・活動する」…そんな行動や活動が増えれば、みなさんにとって、もっと生活しやすい玉小になると思います。6年生、ありがとう。



「がんばろう家庭学習」について

家庭学習について、様々なアドバイスを載せた「がんばろう 家庭学習」というプリントが玉小にあります。みなさんにはもう担任の先生からお話があったかもしれません。

（例）勉強時間

	平日	休日
1・2年生	30分	45分
3・4年生	45分	60分
5・6年生	60分	90分

保護者の皆様には4月21日（金）の学級懇談でお話しする予定になっていますのでお知りおきください。

令和5年度 玉小学校教育活動の方針



令和5年度 玉野市立玉小学校 教育計画

【ミッション】

「【知】【徳】【体】調和のとれた力の育成」「将来にわたって必要な力の育成」

【学校教育目標】

あふれる笑顔 きらめく瞳

【笑顔】は達成感・充実感・満足感等によって、自然にあふれ出る笑顔【自己肯定感の醸成】
【瞳】は「どうしてだろう。」「どうなっているんだろう。」「よし、やってやるぞ。」といった
好奇心やチャレンジ精神に裏打ちされた瞳の輝き【目標に向かう態度の育成】

【めざす子ども像】

○進んで学ぶ子 ○なかよく助け合う子 ○最後までやりぬく子

めざす学校像	めざす教職員像	児童の大人モデル
○児童が主体的に取り組む学校 ○人権が守られ、ともに支え合う学校 ○児童・家庭・地域・教職員が誇りに思う学校	○使命感をもち、愛情豊かな教職員 ○自己研鑽をする教職員 ○同僚性・協働性を大切にする教職員	

【学校経営方針】

上記の教育理念や学習指導要領の主旨、学校内外の実態をふまえ、児童の生きる力や将来にわたって必要な力を伸ばすためにキャリア教育を学校経営の基盤に据えて教育活動を展開するとともに、社会に開かれた教育課程の実現のために社会との接続を図る。

- ①児童自ら、目標設定やそのための具体的な行動を考え、実践する等、**今と将来をつなぐ取組**を行う。
- ②活動前の**目的の理解**と活動後の**振り返り**を重視し、次の活動に繋げる**PDCAサイクル**をまわす取組を行う。
- ③主体的に学べるように、**学びの接続**（一単位時間、社会・家庭）を図り、指導の工夫・改善に取り組む。
- ④【玉小キャリアパワー】を将来にわたって必要な力と捉え、推進する。
- ⑤生活習慣、学習習慣等、**凡事徹底**の雰囲気をつくるとともに児童一人一人が**認め合い、支え合う人間関係づくり**ができる積極的な生徒指導を推進する。

確かな学力	豊かな心	たくましい心と体
★③授業づくり (岡山型学習指導のスタンダードを基盤として) ・目標・目的の提示と振り返りの確実な実施 ・基礎・基本の定着(朝学習の充実) ・授業と家庭学習のリンク (課題提示と次時の復習) ③授業のユニバーサルデザインや個に応じた指導の充実(特別支援教育の充実) ・ICT機器の活用 ・授業規律・環境の工夫 ③表現活動の充実 ・【話す】・【聴く】活動の意図的な場面設定 ③学習指導要領の理解の深化 ・学習評価 ・見方・考え方	★①②④自己教育力の育成 ・めあてと振り返りに対する対話的な関わり ・玉小キャリアパワーと行動との関わり ④⑤規範意識や人権意識の醸成 ・道徳の時間の充実 ・児童主体の取組の充実 ④⑤主体性・責任感の醸成 ・学校行事や委員会活動、体験活動での取組の充実 ・自己や集団の責任を自覚させ、「やりきる、やらせきる」指導の徹底 ・意義の理解、意欲の醸成、自己有用感の獲得 ⑤生命・安全を大切にする指導の充実 ・講師による専門的な見地からの指導の充実	★⑤基本的生活習慣の確立 ・凡事徹底(あいさつ・時間・清掃) ・保護者と連携したメディアコントロールの取組 ⑤教育相談機能の充実 ・教職員の傾聴スキルの向上 ・心理検査の実施と活用 ⑤組織的な生徒指導体制の構築 ・問題行動、いじめの未然防止・早期発見・対応 ・家庭との連携 ・SC(スクールカウンセラー)・SSW(スクールソーシャルワーカー)、関係機関等との連携 ⑤共感や規律の土台となる学級経営の工夫 ・OJTの充実 ・教員のスキルの共有
特別支援教育の知的理解と実践的態度の育成		

【信頼される学校づくり】

学校のねらいの共有

◎各連携の充実(信頼される学校づくり)

- ・学校運営協議会でのめざす子ども像や学校経営理念等の共有
- ・学校地域協働本部等での地域人材の活用
- ・保護者との交信(家庭連絡、学校HP、メール配信、各種通信)
- ・園小中連携の推進